

壺阪健登 × KENTO TSUBOSAKA デューク・エリントン DUKE ELLINGTON

横浜出身、新時代のジャズ界を牽引する壺阪健登が、熱いステージをお届け！
エリントンの名曲「A列車で行こう」に加え、
自らが書き下ろしたエリントン・トリビュート作品、
オリジナル曲などをピアノソロや若き俊英たちとのトリオで演奏！

Program

D.エリントン：A列車で行こう／イン・ア・センチメンタル・ムード

壺阪健登：トリビュート作品（新曲・タイトル未定） ほか

壺阪健登（ピアノ） 高橋陸（ベース） 中村海斗（ドラムス）

©Sakiko Nomura

11

27

19:00開演
茅ヶ崎市民文化会館
小ホール

28

19:00開演
ラゾーナ川崎プラザソル

29

15:00開演
三浦市民ホール

30

15:00開演
葉山町福祉文化会館
※開場は開演の30分前

チケット料金[4会場共通] 全席指定(税込)
一般 ¥3,000 / 5歳～24歳 ¥500 *5歳以上入場可(要チケット)
チケットかながわ 0570-015-415 (10:00～18:00)
<https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/jazz>



主催＝神奈川県民ホール（指定管理者：公益財団法人神奈川県芸術文化財団）045-662-5901（代表）平日10:00～17:00

共催＝公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団（茅ヶ崎公演）

協力＝茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団（川崎公演） 後援＝川崎市、「音楽のまち・かわさき」推進協議会（川崎公演） 三浦市（三浦公演） 葉山町（葉山公演）

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業））| 独立行政法人日本芸術文化振興会



その指先が鍵盤に触れる時、空気が、世界が変わる。

壺阪健登——横浜が生んだ若きジャズ・ピアニストは、いま最も注目を集める存在だ。繊細で大胆。理性と衝動。その音は、美しいだけじゃない。心に直接触れて、動かしてくる。今回のツアーでは、高橋陸（ベース）、中村海斗（ドラムス）という実力派を迎え、ピアノを軸にした濃密なアンサンブルで、デューク・エリントンの名曲と壺阪のオリジナル作品が交差する。さらにこのシリーズのために壺阪が書き下ろした新曲も初披露される。3人の共演が生み出すのは、ただの「演奏」ではない。緊張と解放、即興と構築。すべての瞬間が油断できない。そんな音が連なり、ひとつの“物語”となっていく。ジャズの知識なんていらない。感じたままが、すべて。音楽に身を委ね、目の前で生まれる“本物”を味わってほしい。壺阪健登、渾身の4DAYS。その響きが、あなたの脳に、身体に刻まれる。

KENTO TSUBOSAKA 壺阪健登×デューク・エリントン DUKE ELLINGTON

壺阪健登(ピアノ)

TSUBOSAKA Kento, piano

1994年神奈川県横浜市出身。慶應義塾大学を経てバークリー音楽院を首席で卒業。演奏家としてのみならず、作曲、編曲家としても多くのアーティストとのコラボレーションを重ねる。2022年より小曽根真が主宰するプロジェクト「From OZONE till Dawn」に参加。2024年にソロ・ピアニストとしてのデビュー・アルバム「When I Sing」をユニバーサル・ミュージック (Verve) よりリリース。2024年5月「ラブソフィ・イン・ブルー」での東京フィルハーモニー交響楽団との初共演やリサイタルなどでピアニストとして本格始動。海外でも2023年7月にはスペインのサン・セバスティアン国際ジャズフェスティバルに、また、2025年1月にはフランスのナントにて開催されたラ・フォル・ジュルネに招待されるなど活躍の場を広げる。石川紅奈とのユニット「soraya」ではFUJI ROCK FESTIVAL '24に出演。現在、トランペットの松井秀太郎とタッグを組んだツアーでは新世代ジャズを体現するアーティストとして注目を集め、ジャンルを超えた逸材として期待されている。<https://www.kentotsubosaka.com/>



© Sakiko Nakamura

デューク・エリントン

Duke Ellington

デューク・エリントン (本名エドワード・ケネディ・エリントン、1899～1974) は、アメリカ・ワシントンD.C.生まれの作曲家・ピアニスト・ビッグバンドリーダー。黒人中産階級家庭に育ち、7歳でピアノを始め、10代で作曲に取り組む。1923年にニューヨークに拠点を移し、1927年に名門クラブ「コットンクラブ」と契約。独自のサウンドとメンバーの個性を活かした編曲で人気を集めた。代表曲「スイングしなけりや意味ないね」などで黄金時代を築き、1940年代には理想的な楽団を完成させる。1956年のニューポート・ジャズフェスでの復活を機に、映画音楽や世界ツアーなど活動の幅を広げた。その後50年間にわたりジャズ界に君臨し、死後もその影響はクラシックや舞踊など多分野に及んでいる。

高橋陸(ベース)

TAKAHASHI Riku, bass

千葉県出身。中学の吹奏楽部でコントラバス・エレクトリックベースを始める。2014年ボストンバークリー音楽大学サマープログラムに奨学生として留学。同時に現地オーディションで全額奨学金を受賞。2017年に韓国国際ミュージックフェスに参加。2018年にはニューヨーク修行中、Johnny O'Neal (ジャズメッセンジャーズ1982～1983年在籍) Trioに参加。2023年にフィリピン大統領に招待され、マラカニアン宮殿で演奏。同年、映画「白鍵と黒鍵の間に」の劇伴音楽に参加し、全国ロードショー。現在、東京を拠点に国内外を問わずコンサート等に参加する他、スタジオミュージシャンとしても活動し、映画、TVCM、ドラマ劇伴、CD等様々な音楽制作に携わっている。



中村海斗(ドラムス)

NAKAMURA Kaito, drums

NY市出身、栃木群馬育ち。6歳からドラムを始め、中学よりライブ活動を開始。小学生時代にはヴァイオリンやトランペットにも親しみ、ジュニアオーケストラや吹奏楽部で演奏経験を積む。2018年、SEIKO Summer Jazz Campにて前田憲男氏より特別賞を受賞。同年、「高校生ソロプレイヤーズコンテスト」準グランプリ。2019年にはボストンのバークリー音楽大学サマープログラムに全額奨学生で参加。翌年、同大学に全額奨学生で入学。2022年に1stアルバム『Blaque Dawn』を発表、2025年には2ndアルバム『Invisible Diary』を自主レーベルよりリリース。現在、東京近郊を拠点にライブ演奏や作曲活動を行っている。



11 Tour Schedule

㊦ 19:00開演 (18:30開場)
茅ヶ崎市民文化会館 小ホール
(JR茅ヶ崎駅北口より徒歩8分)

㊥ 19:00開演 (18:30開場)
ラゾーナ川崎プラザソル
(JR川崎駅より徒歩5分／
ラゾーナ川崎プラザウエスト5階)

㊧ 15:00開演 (14:30開場)
三浦市民ホール (三崎FWうらり2階)
(京急線三崎口駅からバスで約20分
「三崎港」下車徒歩約2分)

㊨ 15:00開演 (14:30開場)
葉山町福祉文化会館
(JR横須賀線「逗子駅」又は、京急線「逗子・葉山駅」
からバスで約15分「葉山小学校前」下車徒歩約7分)

◎チケット料金[4会場共通]

全席指定(税込)

一般 ¥3,000

5歳～24歳 *5歳以上入場可(要チケット) ¥500

一般発売…7.27(日)

KAme(かながわメンバーズ)

WEB先行発売[インターネットのみ]…7.19(土)

◎チケット取扱い

●チケットかながわ

0570-015-415(10:00～18:00)

<https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/jazz>

窓口 KAAT神奈川芸術劇場(10:00～18:00)
神奈川県立音楽堂(13:00～17:00/月曜休)

●イープラス <https://eplus.jp/>



茅ヶ崎
公演

茅ヶ崎市民文化会館
(9:00～22:00/毎月第4月曜休)
〈先行発売〉
窓口 7.24(木) 9:00～
電話 7.25(金) 9:00～ 0467-85-1123

川崎
公演

かわさきジャズチケットオンライン
<https://www.kawasakijazz.jp/ticket/>
7.28(月) 10:00～ 取り扱い開始

*車椅子・補助犬同伴でご来場の方は、事前に「チケットかながわ」までお問合せ・ご予約ください。
*演奏中はご入場いただけません。開演時間に遅れた場合は、案内係の指示に従ってください。
*やむを得ない事情により内容、出演者等が変更になる場合がございます。

*アクセシビリティ(鑑賞サポート)あり。詳しくはHPまで。

託児サービス

[4会場共通] 料金 ¥2,000(税込)
※11月20日(木)までに要事前予約

ご予約・お問合せ:株式会社明日香
電話 0120-165-115(土日祝日を除く、10:00～17:00)



デビューアルバム 好評発売中!
壺阪健登『When I Sing』
発売日:2024.5.15 価格:¥3,300(税込)
販売元:Universal Music
<https://store.universal-music.co.jp/products/uccj2234>

「C×(シー・バイ)」
シリーズとは

2021年に始まった神奈川県民ホール小ホールのコンサートシリーズ「C×(シー・バイ)」。
Composer・Classic・Contemporaryの3つの「C」と室内楽やオルガン、バロック音楽を自由な
発想でクロスさせてきました。今回は自由で即興的なジャズと融合し、「C×JAZZ(シー・バイ・
ジャズ)」として始動します。